

東日本大震災に伴うボランティア活動について

3月11日の東日本大震災発生時、盛岡市内は停電と断水になりましたが、幸いにも当作業所では、建物等への被害もなく、発電機による電源確保もできていたので、仮設事務所を地域の方々に一時避難場所として開放した他、地域の拠点避難所となっていた地区センターに対し、発電機用燃料等の救援物資の提供を行いました。

その後、現場内で話し合い、職長会で主催し、地域のボランティアセンターを通じて1回目は仙台市（仙台港）、2回目は久慈市、3回目は宮古市へ20名規模でがれき撤去等のボランティア活動を行いました。

特に、第3回目の宮古市でのボランティア活動は、浸水家屋の床下の泥出し清掃等を行い、一般グループでは一日一軒しか清掃できないところ、日頃現場で鍛えた職人パワーでの2軒の清掃活動を完了し、ボランティアセンターの人達に大いに感謝されました。



【主 催】株式会社ナカノフドー建設 東北地方原料本部事務所等新築工事作業所